

ボッチャ観戦ガイド

Boccia Guidebook

これ一冊で
ボッチャの魅力が
まる分かり!!



NTT コムウェア
蛸沢 文子

試合会場に いたら？

観客席の選手の目印（横
断幕など）に集まって、
みんなで応援しよう!



試合中の 撮影は？

カメラや携帯電話（ス
マートフォン）でなら
OK!
※ただしフラッシュ禁止です。



記念撮影は？

試合後、NTTコムウェア
のボッチャ選手（蛸沢選
手）との写真撮影も大
歓迎です。



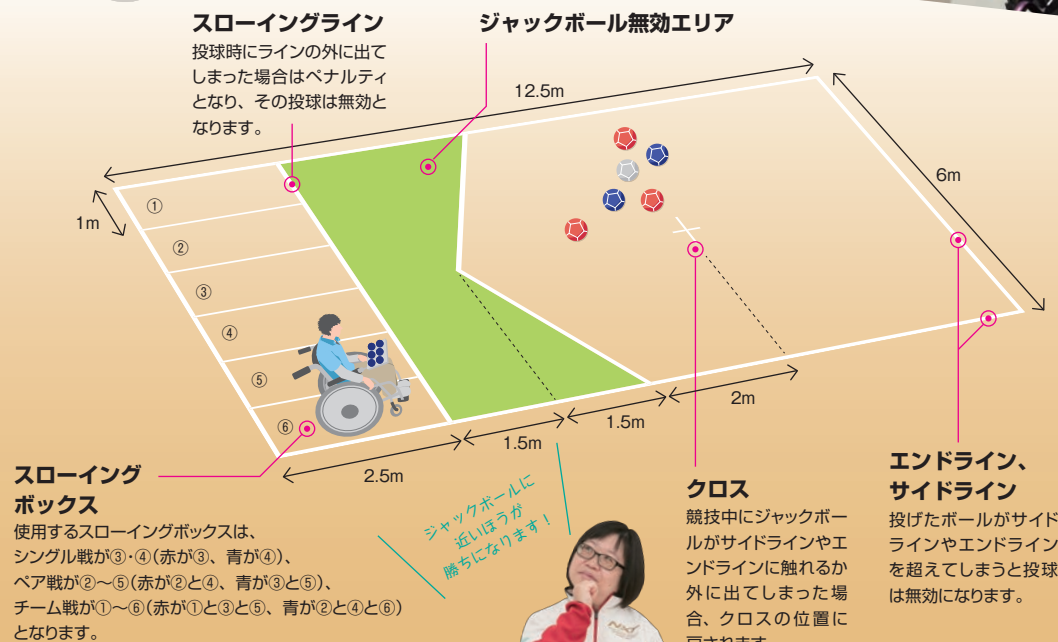
試合中と練習中以外なら
いつでも大歓迎!



ボッチャとは？

ボッチャは目標球と呼ばれる白いジャックボールに、自分のボールをいかに近づけられるかを競い合う競技です。障がい者のために考案されたスポーツでヨーロッパが発祥の地です。1984年からパラリンピックの正式競技となりました。2016年のリオデジャネイロパラリンピックで日本代表「火ノ玉ジャパン」が銀メダルを獲得してから、急速に注目度が高まりました。性別差・年齢差、障がいの有無にかかわらず、すべての人が一緒に楽しめる多様性に満ちたスポーツです。

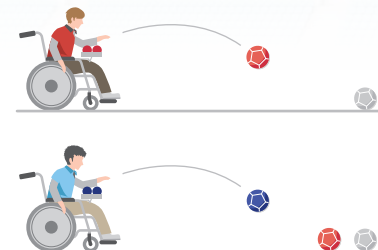
使用するコートについて



試合の流れ

ボッチャは的（ジャックボール）に向かって、赤と青それぞれ 6 個のボールを投げ合い、相手よりどれだけ多くのボールをジャックボールに近づけられるかを競う競技です。6 球投げ終わったときに最もジャックボールに近い位置にあるボールが勝ちとなり、相手側のボールよりも内側にある球数で得点が決まります。両者がすべてのボールを投げ終わると 1 エンドが終了。個人戦とペア戦では 4 エンド、チーム戦では 6 エンド行います。

- 1 試合開始となる第 1 エンドは赤ボールが先攻（以降は偶数エンドが青ボール、奇数エンドは赤ボールが先攻）となります。はじめに的となるジャックボールを投球。次いで自分のボールを投げます。
- 2 後攻側が自分のボールを投げます。
- 3 以降はジャックボールから遠い方が次の投球を行います。



例 1

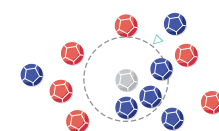
青ボールの方がジャックボールに近い場合、次は赤ボール側の投球になります。

例 2

赤ボールの方がジャックボールに近い場合、次は青ボール側の投球になります。

- 4 お互いが 6 球ずつ投げ終えた時点で得点を計算します。

エンド終了時にジャックボールに最も近いボールを投げた選手に得点が入ります。得点は相手側の一番ジャックボールに近いボールよりも、ジャックボールの近くにある自分のボール 1 個につき 1 点が加算されます。この場合は青ボールが赤ボールよりも 3 個ジャックボールの近くにあるため、3 点が入ります。



- 5 以降は同様の形式で各エンドを戦って点数を付けます。

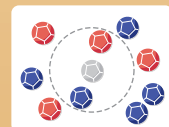
第 2 エンド

赤ボールの方が青ボールよりも 2 個近い場合、赤側に 2 点与えられます。



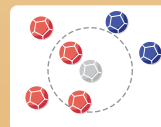
第 3 エンド

赤・青ボールともに同じ距離だったため、両チームに 1 点ずつ与えられます。



第 4 エンド

赤ボールの方が青ボールよりも 2 個近い場合、赤側に 2 点与えられます。



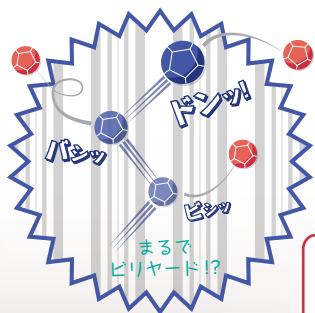
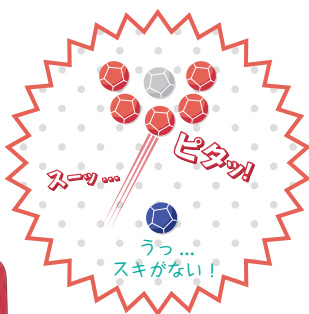
5-4 で赤ボールの選手が勝者となります！

	第 1 エンド	第 2 エンド	第 3 エンド	第 4 エンド	合計
個人戦					
赤	0	2	1	2	5
青	3	0	1	0	4



ボッチャの戦い方

選手の得意分野によって戦い方が変わってきます。例えば、パワーに自信がある選手は相手のボールを弾き飛ばしたり、コントロールに自信がある選手は目標球にびたりと寄せて相手ボールを近づけさせなかったり。選手の個性や試合状況によってさまざまな展開が起こります。一見、意味のない投球に見えても、一手、二手先を読んだプレーだったりもするんです。選手の投球を「なぜあの場所に投げたのか」を予想しながら観戦しても面白いと思います。



試合終盤、劣勢な状況に追い込まれたときは一か八か、ボールの集団にめがけて力強いボールをぶつけることもあります。ボールの弾かれ方によっては一気に形勢逆転!なんてことも。基本的には詰め将棋のように知略と知略のぶつかり合いですが、時には大バクチを打つこともあるんですよ。



選手が使用するボール

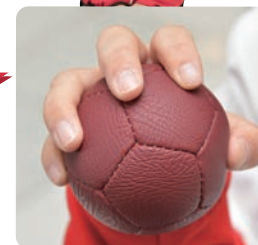
使用するボールは選手ごとに全く異なります。素材は天然・合成皮革なのかフェルトなのか。転がりやすい球にするのか、パワーのある重たい球にするのか。自分のプレースタイル、当日の対戦相手などによって使うボールの種類を変えています。試合会場の床の材質、木目の流れによっても転がり方が変わってくるため、試合前日にオイルを塗り込んで滑りやすさを調整するなどの工夫も必要です。



緻密なコントロールが要求される場所はカーリングに近い感覚かも!



冬の大会では寒さからボールが硬くなってしまふことがあります。試合開始前にホッカイロでボールを暖めて柔らかくすることもあるんですよ。



1 奥深く多彩な戦略性

ボッチャの魅力は戦略性の高さです。個人戦は4エンドあるので、第1エンドで対戦相手の特徴や作戦を掴み、第2エンド以降に臨みます。試合展開においても相手のボールを弾くのか、進路を邪魔するのかなど、複数の戦略をその都度考えながら戦っていきます。

2 投球技術に注目しよう!

試合の見どころは選手の投球技術です。私の場合は緻密なコントロールが持ち味なので、ジャックボールにびたりとくっつくところに注目してください。



ここに注目! ボッチャの 見どころと観戦マナー

ボッチャの奥深さがわかったかな?



3 観戦マナーを守ろう

試合中は選手の集中を妨げないために投球動作に入ったら観客は静粛にしくはないけません。それから、観客席から指示などを送ることも禁止されています。一度目は審判の注意で済みますが、場合によっては選手に出場停止などの重い処分が科せられることがあります。

